

対エクアドル草の根・人間の安全保障無償資金協力

「コボス橋梁建設計画」

在エクアドル日本国大使館において、平成27年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「コボス橋梁建設計画」のための、当館とミラ市による贈与契約署名式が行なわれました。

供与額： 8,912,640円
贈与契約締結日： 2015年12月17日

カルチ県ミラ市の中心部をほぼ南北に縦断するコボス川におけるプロジェクトサイトは、市役所等のある市中心部から約1.5 kmに位置するサン・ガブリエル地区を対岸に連絡する交通の要所であり、現在直径1 m、長さ10 mの金属性カルバート1本が10年程前に当時のミラ市により設置されています。しかし、単にカルバート（暗渠）を置いただけのもので固定されておらず、余った土を埋め戻したのみの中途半端な状態で工事が完了してしまいました。またコボス川は、雨の少ない乾季には川底を水が僅かに流れる程度で雑草などに覆われて見えない水無し川ですが、同サイトはコボス川の中でも傾斜の大きい下流に位置するため、一旦雨が降り出すと瞬時に水量が増し、既存のカルバートでは対応できない事態となります。時には、上流から押し流されてくる木や雑草、土砂、ゴミなどによりカルバートが詰まり、水が路面まで溢れて通行できなくなったり、近隣の住宅や田畑が浸水したりすることも少なくありません。コボス川流域の水害を防ぎ、市内を往来する住民の安全な通行を確保するため、鉄筋コンクリート製の安全な橋梁の建設が求められています。

本計画は、前述の地区において1橋梁を建設することにより、安全な交通を確保し、地域住民の生活環境の向上に貢献しようとするものです。

計画実施前



署名式

